社会福祉法人 恩賜財団 済生会
福岡県済生会福岡総合病院

入院のご案内

ご入院日時	＿＿＿月＿＿＿日＿＿＿曜日＿＿＿時＿＿＿分に ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿へご来院ください。
絶　食	あり　・　なし　　＿＿＿月＿＿＿日＿＿＿時～
絶　水	あり　・　なし　　＿＿＿月＿＿＿日＿＿＿時～
中止薬	あり　・　なし 中止日：＿＿＿月＿＿＿日（　　～　　） 薬剤名：

◎ご都合により、指定日時に来院できない場合や入院キャンセル・変更などのお問合せは、
お早めに受診されている診療科までご連絡ください。

お問合せ時間 平日8:30～16:30　電話 092-771-8151㈹

入院のご案内　もくじ

入院する前に

■病院理念・基本方針、病院機能について …… 3
■パートナーシップ、患者さんの権利と責務について …… 4
■個人情報の取り扱いについて …… 5
■入院される皆さまへのお願い …… 6
■入院時にご準備いただくものについて …… 7
■現在服薬中のお薬について …… 8
■限度額適用認定証について …… 8

入院中の生活について

■入院日当日～ご入院手続きについて～ …… 9
■入院中の生活について …… 9
・安心安全な医療を提供するためのお願い …… 9
・入院中の生活 …… 10
・面会について …… 11

退院について

■退院が決まったら …… 12
■相談窓口について …… 12
・入院・退院・転院等のご相談について …… 12
・無料低額診療事業について …… 12
・がんに関するお悩みやご相談について …… 12
・その他「お困りごと」について …… 12
■入院費について …… 13
■診断書について …… 13

フロアマップ

■フロアマップ …… 14
■アクセス・交通のご案内 …… 16

理　念

地域社会の皆様や先生方に信頼され、
真の満足をしていただける病院づくり

基本方針

- 済生の心で医療・福祉に貢献します
- 良質で安全な医療を提供します
- 救急医療を充実し、高度専門医療を推進します
- 地域医療連携を積極的に進めます

病院機能について

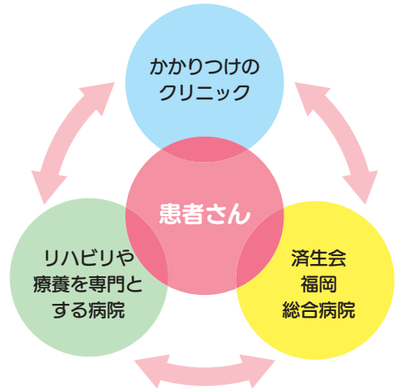
当院は、福岡市とその周辺地域の中心に位置する地域医療支援病院*であるとともに、福岡地域の救命救急センターを附設し、急性期医療を実践する役割を担っています。

限られた病床数でこれらの役割を果たすため、近隣の多くの医療機関と密に連携をとり、地域全体で皆さまの治療に当たる『地域完結型医療』の提供に努めています。

このため、当院での入院は、高度専門医療や診断を必要とされる場合（救命目的、手術、検査など）とし、療養やリハビリを目的とした入院はお受けしないようにしています。また、当院での入院治療により病状が固定した場合や、診断・治療方針が決定された場合などは、当院での入院治療は終了したと判断し、引き続き適切な治療ができる医療機関への転院や通院を勧めています。

上記の方針で皆さまに医療を提供することが、地域医療の一端を担う当病院の役目であり義務でもあると考えています。

どうぞご理解の上、下記についてご協力をお願い申し上げます。



＊地域医療支援病院は、地域の身近にある医療機関（かかりつけ医）から紹介を受け専門的な高度先進医療、時に緊急を要する医療を提供し、再びかかりつけ医へと診療を継続させることで地域医療を支えています

●病院機能に関するお願い

- **入院予約日の変更について**
  ベッドの空き状況によっては予約日の変更をお願いすることがあります。
- **お部屋の変更について**
  救急患者さんの入院などにより、急に（夜間でも）病室・病棟の変更をお願いすることがあります。
- **退院・転院について**
  退院後の通院先につきましては、かかりつけの先生、もしくは近隣の開業医の先生をご紹介しています。
  また転院についてのご相談は病棟の退院支援相談職員（医療ソーシャルワーカー・看護師）が承ります。遠慮なくご相談ください。（P12参照）

パートナーシップ、患者さんの権利と責務について

●パートナーシップについて

まず知っておいていただきたいのは、診療を行う上では患者さん・ご家族の皆さまと医療者がお互いを信頼し、尊重しあうパートナーシップ（対等な関係）を結ぶことがとても重要だということです。

すべての患者さんには良質で適切な医療を受ける権利があります。それと同時に、私たち医療従事者が安全で適切な医療を行うためには、患者さんにも守っていただかなければならない責務があります。

患者さんとの信頼を結ぶために、私たちは患者さんの権利を尊重し、最善の治療を行えるよう日々努力しています。

患者・家族の皆さまとパートナーシップを築くために、私たち医療者は以下の項目を実施します。

1. 治療時のインフォームドコンセントを大切にします。
2. 患者さんからの情報を大切にします。患者さんからの情報は治療の大きな手助けになります。
   既往歴、アレルギー、家族関係、生活習慣などの情報をご提供ください。
3. 転倒・転落の防止に努めます。どうぞ、遠慮なく介助をお申し付けください。
4. 患者さんの取り違えを防止するために、検査・注射・点滴・処置・手術前にお名前の確認をさせていただきます。どうぞご協力ください。
5. 医療費負担、転院先、施設への入所、介護等についての相談を受けます。
   当院にはそのようなご相談を受けるための専任の医療ソーシャルワーカー（MSW）がいます。
   どうぞご遠慮なくご相談ください。

●患者さんの権利について

患者さんは…

- 十分な説明のもとに治療を受ける権利を持っています。（インフォームドコンセント）
- いかなる時にも人格的に尊厳をもって、扱われる権利を持っています。
- 自分で病院や治療を選ぶ権利を持っています。現在の治療に納得できない場合は、いつでも別の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利を持っています。
- 個人情報やプライバシーの保護を求める権利をもっています。
- 自分の診療記録に関する開示を求める権利を持っています。

●患者さんの責務について

患者さんには…

- 自分自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えいただく義務があります。全ての治療はそこから始まります。
- 病院で定められたルールを守り、他の利用者の皆様に迷惑をかけないようにする義務があります。
- 治療に積極的に協力していただく責務があります。治療の主役はあくまでも患者さんご自身です。医療従事者はそのお手伝いをしているにすぎません。
- 診療にかかる費用をお支払いいただく責務があります。

個人情報の取り扱いについて

当院は、患者さんに安心して医療を受けていただくために、個人情報を下記の目的で利用し、その取り扱いには万全の体制で取り組んでいます。個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

当院における個人情報の利用目的

1　医療提供
　（1）病院での医療サービスの提供
　（2）他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
　（3）他の医療機関等からの紹介への回答
　（4）患者の診療のため、外部医師等の意見・助言を求める場合
　（5）検体検査業務等の業務委託・その他の業務委託
　（6）家族等への病状説明

2　診療費請求のための事務
　（1）病院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
　（2）審査支払機関または保険者へのレセプト提出
　（3）審査支払機関または保険者からの照会への回答
　（4）その他、医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する診療費請求のための利用

3　病院の管理運営業務
　（1）会計・経理
　（2）医療事故等の報告
　（3）当該患者への医療サービスの向上
　（4）入退院等の病棟管理
　（5）その他、病院の管理運営業務に関する利用

4　企業などから委託を受けて行う健康診断等における企業等へのその結果の通知

5　医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社などへの相談または届出等

6　医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

7　病院内において行われる医療実習への協力

8　医療の質の向上を目的とした病院内での症例研究

9　地域がん診療連携拠点病院として必要な院内がん登録および外部関係機関への情報提供

10　外部監査機関への情報提供

上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。お申し出がないものについては、同意していただけるものとして取り扱わせていただきます。これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

入院される皆さまへのお願い

入院中は医師、看護師、病院職員の指示に従ってください。
以下の禁止事項について、守っていただけない場合は退院していただくこともあります。

禁止事項

禁煙
病院敷地内はすべて禁煙です（電子たばこ・類似品【パイポ】含む）

禁酒
入院中の**飲酒（ノンアルコール飲料を含む）**は禁止です

迷惑行為の禁止
- 大声を発したり、みだりに他病室へ出入りしたりなど、他の患者さんの迷惑になることは慎んでください
- 院内の「関係者以外立ち入り禁止」のところへは、許可なく立ち入らないでください
- 院内での**暴力・暴言・セクシャルハラスメント**は絶対におやめください。守っていただけない場合は厳重に対処させていただきます

撮影・録音およびSNS投稿の禁止
患者さんや職員のプライバシーに配慮する上で、院内および敷地内における無許可での**写真・動画撮影**および**録音**を禁止しております。
またSNSへの**投稿**は禁止とさせていただきます。

ご協力のお願い

●治療方針やご説明について

（1）病状や治療方針などの説明を受ける際は、聞き間違いや誤解を防ぐため、できるだけ患者さん１人ではなくご家族と一緒にお聞きください。その際、説明を聞かれる方は一度にお集まりください。ただし、地域・院内の感染状況によっては、患者さん・ご家族は個別に説明させていただく場合があります。

（2）当院では、厚生労働省より発令された「医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取り組み」により、病状説明は原則として、平日の診療時間内もしくは医師の指定する時間とさせていただきます。

（3）診療は、救命医療が最優先されますが、救命医療に関しての患者さんご自身の意思表示が明確かつ有効な場合は、その意思を尊重します。患者さんご本人の意思が不明なときは、ご家族の希望をお聞きします。

（4）宗教的信条、ドナーカード、人工呼吸器使用の諾否、輸血に関する希望など、治療に関する意思表示がある場合はお知らせください。

●入院中の他の医療機関への受診について

入院中に当院以外の医療機関（診療科）で保険診療や投薬を受けることは原則できません。
他の医療機関受診等の予定のある方は、必ず主治医または担当看護師にお知らせください。
なお当院の他の診療科への受診についても制限があります。主治医または担当看護師にご相談ください。

●入院中の保険証等の変更について

変更があった場合は速やかにお申し出ください。

入院時にご準備いただくものについて

入院手続きに必要なもの

- □ **保険証**　□ **診察券**　□ **入院申込・誓約書**
- □ **限度額適用認定証**
  →限度額認定証は事前の申請が**不要**です。詳細は8ページを必ずご確認ください
- □ **各種医療証**
  （特定疾病療養受療証・介護保険証・高齢受給者証・身障手帳・ペースメーカ手帳など）

日用品

※入院時に必要となる病衣・タオル類・日用品類・紙おむつ類等は、お洗濯付きの日額定額制のレンタル（CSセット・別紙あり）がご利用いただけます。その中にスリッパがありますが、可能であれば下記に記載している室内履きをご使用ください。

- □ **パジャマ**　□ **下着類**
- □ **室内履き**→ かかとのある靴をご用意ください。滑りにくく、着脱のしやすい履き慣れたものが望ましいです

- □ **ティッシュペーパー**　□ **バスタオル・タオル**
- □ **はし**　□ **スプーン**　□ **コップ（割れにくいもの）**
- □ **イヤホン（テレビ用）**→院内でも購入できます　□ **歯ブラシ（歯みがき粉）**
- □ **くし**　□ **せっけん（ボディーソープ）・シャンプー類**
- □ **電気カミソリ**　□ **洗面器（必要な方のみ）**
- □ **義歯・眼鏡・補聴器などの専用ケース** →お持ちの方のみ

その他

- □ **現在服薬中のすべてのお薬（持参薬）**　□ **おくすり手帳（最新のもの）**
  →詳細は、８ページで必ずご確認ください
- □ **入院のご案内（このパンフレット）**→入院前に外来でお渡しします

（持ち物に関するお願い）

◇持ち物にはすべてお名前を記入してください
◇オムツは当院規定のものをご用意しています。詳しくは看護師におたずねください
◇お手回り品は必要最小限とし、ベッド周囲の整理整頓にご協力ください
◇安全管理上、**ナイフ・ハサミ・カミソリ等の持ち込みは一切お断りします**
◇**アクセサリーなどの装飾品・装着品は手術・検査前には外し、ご自身で管理してください**
◇**大金や貴重品をお持ちにならないでください。**どうしても持参しなければならないご事情がある場合は、看護師にお知らせください
◇手術を受ける方には、別途必要なものをご説明いたします
◇日用品・洗面道具は、１階売店（セブンイレブン）でも購入可能です

現在服薬中のお薬について

- 入院中も続けて飲んでいただくか、医師・薬剤師が判断します。
- 各科にて指示がある場合は、そのお薬のみご持参ください。
- しばらく服用されていないお薬（定期的に服用しないお薬）は、持参する必要はありません。
- 手術、検査などで、医師の指示にて一時的に中止しているお薬はご持参ください。（入院中再開となる可能性があります）
- お薬手帳・お薬説明書はできるだけ最新のものをご持参ください。
- ピル・勃起不全用薬・禁煙補助薬などを内服中の方はお知らせください。
- 治験および臨床試験参加中の方は、お申し出ください。
- 持参された薬は、入院時に病棟の担当看護師へお渡しください。

限度額適用認定証について

申請は不要です！

限度額認定証について

患者さんの医療費負担を軽減するために、所得に応じて1ヶ月あたりの支払限度額を定めた制度です。
（公費医療をご利用される方など、一部例外の方がいらっしゃいます）

■例：1ヵ月の総医療費が1,000,000円の場合

※70歳未満3割負担、区分ウの方なら

【認定証を未提示の場合】約300,000円 → **【限度額適用認定証を利用する場合】窓口でのお支払い額は、約90,000円**

◎約210,000円窓口での支払金額が軽減されます

※年齢や所得区分によって、お支払い金額は変わります

限度額適用認定証の利用を希望されない方はお申し出ください

【注意事項】

- 保険者のデータ登録不備等、患者さんご自身で限度額適用認定証の発行申請が必要になる場合がございます。申請が必要な場合は担当者よりご案内いたします。
- 保険診療対象外の費用（差額室料、食事代等）は適用外です。食事代は所得区分によって以下の通り定められています。

※一般の方：**1食460円**、区分オ・非課税区分Iの方：**1食210円**、非課税区分Ⅰの方：**1食100円**

【お問い合わせ先】

お持ちの保険証

国民健康保険・後期高齢者医療……お住まいの区役所・役場の保険年金課
全国健康保険協会……保険証に記載のある各支部
［福岡支部　電話：092-283-7621］
健康保険組合・共済組合……保険証に記載のある保険者（もしくは勤務先）

※限度額認定証についてご不明な点がございましたら、1階「入院・退院」窓口までお問い合わせください。

入院日当日～ご入院手続きについて～

決定したご入院日時に、指定の場所にお越しください。

入院中の生活について

●安心安全な医療を提供するためのお願い

◇ 医療安全・誤認防止

- 安全確保のため、**ネームバンドを着用**していただきます。
- **生年月日・フルネームを名乗って**いただきます。

▲ネームバンド

◇ 転倒・転落について

- 入院という環境の変化により、転倒・転落の危険性が高まる場合があります。医療従事者は患者さんの状態に応じて防止策を実施しますが、患者さんご自身も注意をしていただくようにお願いします。
  ※**病室に備え付けのテレビ**で、転倒・転落を防ぐために気をつけていただきたいことについての**動画**がご覧いただけます。入院されましたら必ず一度ご覧ください。

◇ 感染防止について

- 入院前に感染症状がある方は、入院日を変更させていただく場合があります。
- 入院中、病室から入退室される際は、廊下に設置している手指消毒薬を必ずお使いください。
- **咳症状または消化器症状（下痢や嘔吐）がある場合**は、スタッフへお声かけください。咳やくしゃみをしている医療従事者や患者さんは感染拡大を防止するために、咳エチケット*が必要となります。
  ＊咳エチケットには以下の内容が含まれます。
  ・マスクを正しく着用すること（鼻・口をきちんと覆うこと）
  ・痰や鼻水などを取ったあとは、手指消毒を行うこと

  ※感染拡大時、インフルエンザ流行期には面会を制限させていただきます。
- 医療従事者は、院内の「感染対策マニュアル」に従って医療を行っていますが、院内感染は完全に防げるわけではないことをご了承ください。
- 日頃から十分注意をしていますが、医療行為または看護ケアを行う過程で、患者さんに使用した針を誤って職員自身に刺してしまうことがあります。その際は患者さんの血液検査（ウイルス検査）を行わせていただきます。なお、検査にかかる費用は病院が負担いたします。

●入院中の生活

点灯・消灯	点灯 6:00　　消灯 22:00
食　事	配膳時間 朝食　8:00～　8:30 昼食 12:00～12:30 夕食 18:00～18:30 主治医の指示により、病状に応じた食事【一般食・小児食・特別食（糖尿病・腎臓病食など）】が用意されますので、その他の飲食はご相談ください。
お　薬	主治医の指示に従って服薬してください。指示されたお薬以外は無断で服用しないでください。病棟に薬剤師が常駐していますので、ご不明な点があれば、ご相談ください。
ティーサーバー	8～13階の給湯室にティーサーバーを設置しています。 使用時間は 6:00～22:00 です。 ※基本的に配茶はしていないため、ティーサーバーの利用、院内売店、ディールームの自動販売機をご利用ください。 ※安静等の理由により、移動が困難な方はご相談ください。
入浴（シャワー）	病棟によって入浴に関する取り決めが異なります。病状などにより許可できない場合もありますので、入浴については主治医または担当看護師にご確認ください。
外出・外泊	外出（病院外へ出る場合はすべて。天神中央公園を含む）・外泊は主治医の許可及び許可証が必要です。また運動・喫煙・入浴などは必ず主治医の許可が必要です。
玄関の閉鎖	安全管理上、病院玄関は 22:00～7:00 まで閉鎖します。
カーテン	入院中、日中はカーテンをできるだけ開けておいてください。 （必要時は看護師が開閉します）
付き添い	入院中の付き添いの必要はありません。病状その他の関係でご家族が付き添いを希望される場合は、主治医および病棟課長にご相談ください。その際、付き添われる方はご家族に限らせていただきます。 ※健康保険法による看護料（付添証明書）の請求はできませんのでご了承ください
テレビ ¥	各ベッドに「テレビカード式テレビ」を設置しています。 ※個室以外のテレビご使用の際は、**イヤホン**が必要になりますのでご自身でご用意いただくか、病棟のディールーム（7階のみ家族控え室）でご購入ください。1個200円。販売機は100円硬貨専用です ※テレビ・冷蔵庫・洗濯機・乾燥機のお支払は『テレビカード』（有料）にてご精算いただきます。テレビカードは7階（家族控室）、8～13階（ディールーム）で販売しています。テレビカードは1枚1000円で、販売機は1000円札専用です。テレビカードの残度数分については1階に精算機を設置していますので、各自でご精算ください。
冷蔵庫 ¥	各ベッドに「テレビカード式冷蔵庫」を設置しています。（1日につき100円）
洗濯・乾燥 ¥	7階から13階にテレビカード式の洗濯機・乾燥機は設置しています。原則としてご家族の方にお願いしています。 （洗濯一工程100円、乾燥機30分100円、洗濯乾燥機一工程400円）
パソコン・インターネットのご利用	パソコン（携帯タブレットも含む）をご希望される方は、病棟課長におたずねください。部屋で使用する際は、他の患者さんの迷惑（キーボードの入力音やディスプレイの光など）にならないように配慮してください。また紛失・盗難の責任は負いかねますので、各自で管理をお願いいたします。 ［Wi-Fiサービスのご案内］ 病室では、無料Wi-Fiの接続が可能です。ID・パスワードは院内掲示をご確認ください。 なお**接続や設定に関する技術的なサポートは行っておりません。**

電話のご利用	携帯電話、スマートフォンでの通話は以下の指定された場所でのみできます。 外来…階段室・高層階用エレベーター前・公衆電話前 病棟…階段室・高層階用エレベーター前・ディールーム ※院内では、必ずマナーモードに切り替え、着信音が鳴らないようにしてください ※2～4人部屋では同室の入院患者さんの迷惑になりますので通話使用禁止です ※指定の場所で使用する場合も他の方の迷惑にならないようご配慮ください ※公衆電話は1階ロビー（南玄関前）にあります
お化粧	顔色や爪の色を見ることで、健康状態を確認しますので**入院中はお化粧をしないでください。**また経過観察のために指に必要な医療機器（モニター類）を装着することがありますので、**マニキュアやジェルネイル・付け爪**は、入院当日までに必ず**除去**してください。
コンタクトレンズ	入院中のコンタクトレンズの使用は原則的に**禁止**とさせていただきます。入院中は安全のため、めがねをご使用ください。
持参品・貴重品の管理（セーフティーボックス）	持参品・貴重品は、やむを得ない場合を除いて患者さん個々に管理していただいております。ベッドサイドの床頭台の引き出しに、セーフティーボックスを設置していますのでご利用ください。 ベッドから離れる際には貴重品は身につけていくか、セーフティーボックスを使用し、鍵の管理についても各自十分に注意してください。なお、紛失や破損などの場合、原因が明らかに当院にある場合を除いて、弁償などの責任は負いかねます。
忘れ物	退院後、忘れ物がある場合は、当院より一度ご連絡いたします。 連絡が取れた場合は、取りに来ていただける日にちを確認し病棟にて保管いたします。 連絡が取れない場合は、総務課で一時保管後、福岡県警察中央警察署へ届け、移管します。

●面会について

面会時間	13:00～20:00（平日・休日を問わず）

＊入退院日や手術など、病院から来院依頼がある場合を除く

- **入院を伏せることや面会者の制限をご希望される方は、看護師にお知らせください。**
- **地域・院内の感染状況により、面会制限が生じる場合があります。**
- 面会の方は感染予防対策上、病室への入退室の際は必ず手指の消毒、手洗いをお願いします。消毒薬は各病室の入り口に設置しております。また新型コロナウイルス・インフルエンザ流行期は面会を制限させていただきます。（最新情報は当院ホームページでご確認ください）
- 時間外の面会は治療の妨げになり、他の患者さんの迷惑にもなりますのでご遠慮ください。
- 長時間の面会は患者さんの疲労につながり、他の患者さんの迷惑にもなりますのでご遠慮ください。
- 面会はできるだけディールームでお願いいたします。なお飲食はご遠慮ください。
- 酒気を帯びての面会はお断りいたします。
- 小さなお子様連れの面会はご遠慮いただくことがあります。
- 咳症状または消化器症状（下痢や嘔吐）がある場合は、スタッフへお声かけください。面会を制限させていただく場合があります。また、マスクなどの感染予防対策をお願いします。
- 治療の関係上、面会時間内であってもお待たせすることや面会をお断りする場合もあります。
- 病室は1階受付窓口にお尋ねください。病棟ではお応えしておりません。
- 当院では個人情報保護の立場から患者さんの入院の有無にはお答えしておりません。
- 手術の付き添い、お見舞いの方については駐車料金の割引はありません。

退院が決まったら

●退院が決まりましたら、退院後の生活、次回受診については看護師が説明に伺います。お薬や診察券など必要なものを受け取り、ご確認ください。
●退院は、基本的に午前中にお願いしております。

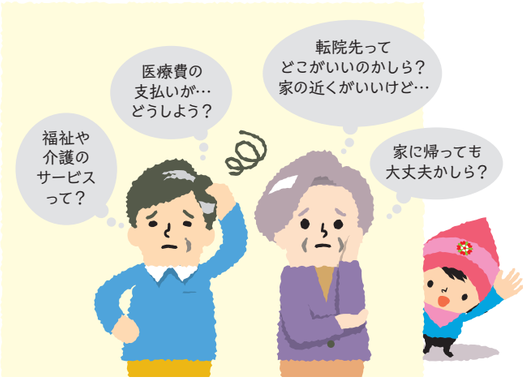
相談窓口について

●入院・退院・転院等のご相談について

病棟には、担当の退院支援職員が配置されています。入院・退院・転院等に関するお困りごとは何でもうけたまわります。遠慮なくご相談ください。

①家に帰りたいが不安がある
②医療費の支払いが心配
③退院後に介護保険や在宅医療を利用したい
④転院先を探すにはどうすればいいの？

◆相談時間　【月ー金曜日】8:30 ～ 17:00
※ご用の方は病棟看護師にお声掛けください



●無料低額診療事業について

当院は社会福祉法人として、生活に困っている方*の診療費を無料または減額（減免）する事業を行っています。医療費や生活のことでお困りの方は、医療ソーシャルワーカー（MSW）がご相談に応じます。まずは病棟担当の退院支援職員にお尋ねください。

＊生活に困っている方･･･生活保護基準を若干上回るくらいの生活をされている方（当院の規程に従って判断します）

●がんに関するお悩みやご相談について

がんに関するさまざまなお悩みやご相談などをがん専門相談員（看護師・医療ソーシャルワーカー）が対応いたします。がん患者さんやそのご家族のほか、地域の方はどなたでも無料でご利用できます。

ご相談は１階「がん相談支援センター」にお気軽にお越しください。

◆相談時間　【月ー金曜日】8:30 ～ 16:00
※メール、電話でも対応しています
電話：092-771-8151（代表）　内線2795
e-mail：gansoudan@saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp

●その他「お困りごと」について

その他の通院中、入院中の「お困りごと」のご相談は１階「患者相談窓口」にご相談ください。

◆相談時間　【月ー金曜日】8:30 ～ 17:00

入院費について

●入院費のお支払いについて

（1）退院の際は、必ず退院日に入院費をお支払いください。１ヶ月以上入院されている方は、一度月末締めで計算します。月末締めの分は翌月13日頃に請求書をお持ちしますので、その後速やかにお支払いください。お支払いは１階支払窓口または１階医療費自動精算機でお願いします。
（2）医療費自動清算機は、現金・ICカード・クレジットカードでのお支払いが可能です。

※土日祝日もカードでのお支払いが可能です
※銀聯カードは自動精算機がご利用できません。
支払窓口でのご精算をお願いします

（3）退院当日は、会計の準備が整い次第、病棟へ連絡しますので病室でお待ちください。
（4）夜遅く入院した場合、朝早く退院した場合でも、滞在時間に関係なく当日の入院料・室料差額（個室料金）が発生します。
（5）入院時に預かり金をお預かりした場合は、退院日の入院費用支払い時にお返しします。
（6）お支払いが遅れた場合には督促させていただくことがあります。お支払いに関する問い合わせは１階「支払窓口」までお越しください。

●特定入院料について

当院には救命救急センター、特定集中治療室、HCU（ハイケアユニット）、SCU（脳卒中専用治療室）など重症の患者さんを治療するための病床があります。医師がこれらの病床での治療が必要と判断し、これらの病床に入院した場合、特定入院料が発生し、通常の入院よりも入院費が高くなることがあります。入院費について不明な点は１階「入院・退院窓口」で承りますので、お気軽におたずねください。

●明細書の発行について

当院では医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書発行の際に個別の診療報酬の算定項目が分かる「明細書」を無料で発行することとなりました。

この明細書には、**使用した薬剤の名称**、**検査の名称**、**診療行為の名称**といった患者さんの診療内容に関する情報が全て記載されることになります。

その点をご理解いただいた上で、明細書の発行を希望されない場合は、明細書不要の旨をお申し出ください。お申し出のない場合、診療内容の詳細を記した明細書をお渡しすることになりますので、ご了承ください。

診断書について

生命保険などの診断書は退院後の記載になるため、退院時にお渡しすることができません。退院後、２週間ほどお時間をいただいております。お渡しに関する確認は退院後の外来受診時もしくはお電話でお問い合わせください。また入院前・入院中の診断書等の書類のお預かりはしておりません。

なお申請時に、患者さんの個人情報を保護する観点から、患者さんご本人の署名が必要な『文書申請書兼預かり書』のご記載をお願いしております。ご了承ください。

担当窓口：１階「診断書窓口」（直通092-791-8025）　受付時間：平日8:30 ～ 16:30
（土日は窓口を閉めております）

＊病棟は一般病棟のみ掲載しています

1階

ATM
（福岡銀行キャッシュコーナー）

営業時間
［平　　日］8:00～20:00
［土日、祝日］8:00～18:00

コンビニエンスストア
（セブンイレブン）

営業時間
［平　　日］7:00～19:00
［土日、祝日］8:00～17:00
※お盆期間中・年末年始は
休ませていただきます

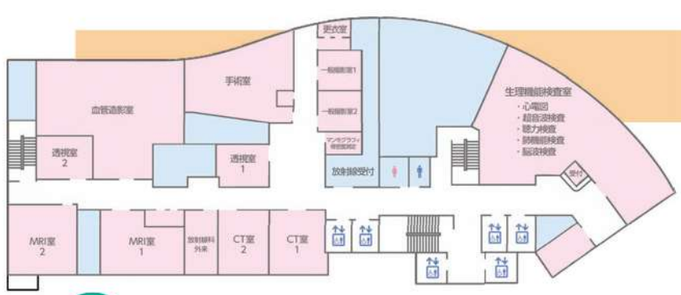
2階

外来（各診療科）・中央注射室

3階

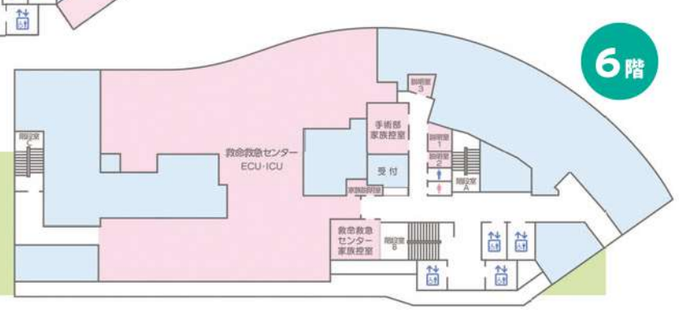
外来（各診療科）・内視鏡室
リハビリテーション室・
腎センター・健診センター

4階



検査部門
（放射線・生理機能検査）

6階



救命救急センター
（ECU・ICU・家族控室・説明室）
手術部
（受付・手術家族控室・説明室）

病棟・病室　8～13階

8階

9階

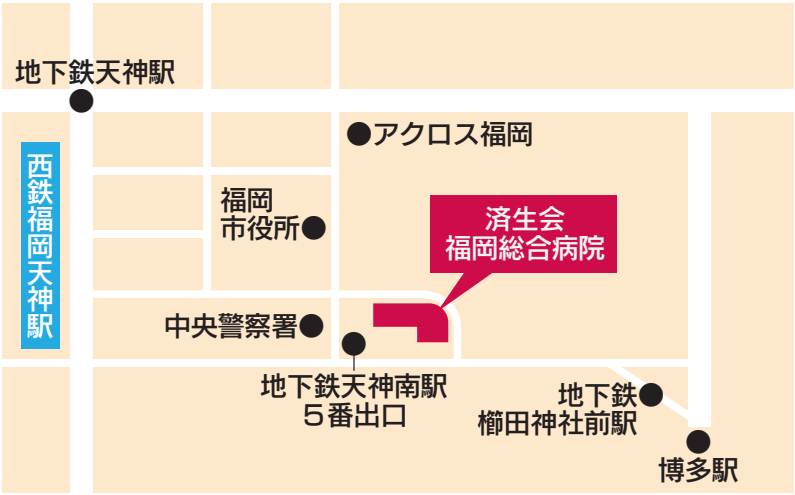
10階

11階

12階

13階

アクセス・交通のご案内



●交通のご案内

◎地下鉄七隈線
　天神南駅５番出入口から……徒歩1分
◎地下鉄空港線
　天神駅から……徒歩5分
◎天神バスセンターから……徒歩5分
◎西鉄福岡（天神）駅から……徒歩5分
◎JR博多駅から……
　地下鉄で天神駅まで6分　車で10分
◎福岡空港から……
　地下鉄で天神駅まで11分　車で30分

●駐車場のご案内

◎利用時間／8：00～20：00
- 時間外の出庫や宿泊はできませんのでご注意ください。
- 出庫時は混み合うおそれがありますので、19：50までにお願いします。

◎利用可能台数／72台
【制限】立体駐車場のため、制限があります。高さ…1,500mm、長さ…4,950mm、幅…1,850mm まで

◎利用料金

料金形態	一般料金	割引料金※
対象	お見舞いの方 手術の付添の方 その他の一般利用の方	ご入院、ご退院される方の付き添い 診断書など各書類の受け取りの方 受診される方（付き添いの方を含む）
料金	最初の1時間400円 以降30分毎に200円	3時間まで一般料金の半額 以降30分毎に200円

※料金につきましては、近隣施設の駐車料金を参考に設定しております

◎割引料金※の対象について
- 割引料金が適応される対象の方は、１階「入院・退院」窓口にて駐車券に認印をもらってください。
  土・日・祝日および時間外の割引対象印は時間外受付で対応します。
- お見舞い、付き添い・手術、病棟での待機については、駐車場のスペースおよび管理・経費上、割引対象外となりますのでご了承ください。

◎料金精算について
- 割引対象の駐車券（認印の捺印がある駐車場）をお持ちの方は、精算する前に必ず割引処理を受けてから、精算機に入れてください。
- 当駐車場の精算機は、硬貨と千円札のみ使用できます。

MEMO

社会福祉法人 恩賜財団 済生会
福岡県済生会福岡総合病院
〒810-0001　福岡市中央区天神1丁目3番46号
TEL：092-771-8151　FAX：092-716-0185
https://www.saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp/

2023.3